

平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年2月7日

上場会社名 株式会社ヨコオ (コード番号：6800 東証第1部)
 (URL http://www.yokowo.co.jp/)
 代表者 取締役社長 氏名 林 正弘
 問合せ先責任者 役職名 経理部次長 氏名 真下泰史 TEL (03) 3916 - 3111

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項
 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

2. 平成17年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成16年4月1日～平成16年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	21,298	7.1	1,910	0.5	1,899	8.7
16年3月期第3四半期	19,892	-	1,919	-	1,748	-
(参考)16年3月期	26,637		2,480		2,242	

	四半期(当期)純利益		1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
17年3月期第3四半期	1,233	12.0	60	87	60	58
16年3月期第3四半期	1,101	-	54	53	48	87
(参考)16年3月期	1,739		86	08	77	13

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期増減率であります。四半期の経営成績の開示は平成16年3月期第3四半期より実施しておりますので、前年同四半期の増減率については記載しておりません。

(2) 財政状態（連結）の変動状況 (百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
17年3月期第3四半期	23,863	16,492	69.1	813	64
16年3月期第3四半期	26,780	14,754	55.1	729	44
(参考)16年3月期	22,494	15,504	68.9	766	12

(3) 連結キャッシュ・フローの状況 (百万円未満切捨)

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	1,354	1,425	217	3,949
16年3月期第3四半期	203	140	159	7,444
(参考)16年3月期	1,367	259	4,535	4,252

(4) 連結の範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 18社 持分法適用非連結子会社数 - 社 持分法適用関連会社 1社

(5) 連結範囲及び持分法の適用の異動状況

連結(新規) - 社 (除外) - 社 持分法(新規) 1社 (除外) 1社

3. 17年3月期の連結業績予想（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	28,000	2,350	1,530

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 75円48銭

経営成績等の定性的情報及び業績予想に関する事項については、添付資料を参照してください。

1. 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等

当第3四半期における世界経済は、その牽引役である米国/中国経済が引き続き堅調であったことに加え、アテネオリンピックの効果もあり、好調に推移致しました。米国においては、デフレ懸念も後退し、FRBは数度にわたる金利上げを行なうに至りました。しかしながら、混沌さを増すイラク/中東/中央アジア情勢等、今後の世界経済の好調持続の大きな懸念材料となってきました。

日本経済においても、米国/中国向け輸出とアテネオリンピック効果によるデジタル家電景気に支えられ、景気全般の回復・拡大基調は鮮明になってきているものの、期末に向け景気減速懸念も表面化しつつあります。

当社グループの事業は、基本的には成長フィールドにあります。従来のような高成長は望めず安定成長に移行しています。企業間競争は異業種大手メーカーの参入もあり一段と厳しさを増して来ています。またデフレ経済構造の進展による部品業界の価格競争は一層厳しさを増しています。即ち、産業構造は、全世界的に且つ加速的に変化しており、これからの企業経営はこれらに対応し得ることが必須条件となっております。

このような状況下、当社グループは、車載マルチメディア・テレマティクス、ITSなど新アプリケーションの本格化により確実に拡大している自動車市場とグローバル市場で安定的に成長している携帯電話市場更には本格的に回復している半導体(検査)市場に焦点を当て拡販活動を推進しました。特に、当社にとって事業拡大機会が膨大な海外市場に対しては、かねてより推進中の海外マーケットフロントライン強化を強力に推進致しました。

その結果、当第3四半期の業績につきましては、売上高は212億9千8百万円と前年同期比7.1%の増収となりました。利益につきましては、経常利益は18億9千9百万円と前年同期比8.7%の増益、四半期純利益は12億3千3百万円と前年同期比12.0%の増益となりました。

2. 第3四半期の売上概況について

16年3月期第3四半期：平成16年3月期第3四半期（自平成15年4月1日至平成15年12月31日 9ヶ月）

17年3月期第3四半期：平成17年3月期第3四半期（自平成16年4月1日至平成16年12月31日 9ヶ月）

製品別売上高明細

（百万円未満切捨）

製品区分	17年3月期第3四半期	16年3月期第3四半期	前年同期比
	百万円	百万円	%
車載通信機器	11,085	9,747	13.7
回路検査コネクタ	4,747	4,270	11.2
無線通信機器	5,465	5,874	-7.0
合計	21,298	19,892	7.1

[売上高に関する補足説明]

車載通信機器：戦略製品であるマイクロアンテナの韓国自動車メーカーへの本格量産納入を開始しました。また、その他新車載アンテナ製品が順調に推移しております。

回路検査コネクタ：上期はオリンピック効果によるデジタル家電が好調に推移したことにより、半導体市場も好調を維持しましたが、下期は検査関連設備投資の減速に伴いICUリングの伸びが鈍化しております。

無線通信機器：国内外携帯電話市場の競争激化により、スプリングコネクタ及びアンテナの売価下落が進んでおります。
更に、アンテナは、内蔵化の進行による単価下落もあり減収となっております。

以上の結果、連結売上高は212億9千8百万円となりました。

3. 財政状態の変動状況に関する定性的情報等

当第3四半期末の財政状態につきましては、総資産は238億6千3百万円と前連結会計年度末に比べて13億6千8百万円増加しましたが主な増加要因は売上増加に伴う売上債権及びたな卸資産の増加によるものです。負債の部は73億7千万円と前連結会計年度末に比べて3億8千万円増加しましたが主な増加要因は仕入債務の増加によるものです。資本の部は164億9千2百万円と前連結会計年度末に比べて9億8千8百万円増加しました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動により獲得した資金は13億5千4百万円となり、投資活動においては14億2千5百万円の資金を使用いたしました。財務活動については2億1千7百万円の資金が減少いたしました。これらの結果、現金及び現金同等物の第3四半期末の残高は39億4千9百万円となり、前連結会計年度末に比べて3億3百万円の減少となりました。

4. 平成17年3月期の業績予想

(1) 通期連結業績予想

(単位：百万円、%)

	平成17年3月期予想				平成16年3月期実績
	前回予想(A) (平成16年11月5日)	今回予想(B)	増減額 (B)-(A)	増減率	
売上高	28,200	28,000	200	0.7	26,637
経常利益	2,940	2,350	590	20.1	2,242
当期純利益	1,680	1,530	150	8.9	1,739

(2) 通期単独業績予想

(単位：百万円、%)

	平成17年3月期予想				平成16年3月期実績
	前回予想(A) (平成16年11月5日)	今回予想(B)	増減額 (B)-(A)	増減率	
売上高	24,200	23,800	400	1.7	23,233
経常利益	1,300	930	370	28.5	1,414
当期純利益	880	630	250	28.4	1,080

第4四半期(平成17年1月1日～平成17年3月31日)につきましては、世界的な成長の減速や米ドル安・円高の進行により企業収益に悪影響を及ぼすことが予想されます。

車載通信機器については、引き続き堅調に推移すると見込んでいます。回路検査コネクタについては、BGAソケットが好調を持続しておりますが、半導体検査関連設備投資の減速に伴いICUリングの売上が予想を下回る見通しであります。また、無線通信機器については、携帯電話市場の競争激化により、部品単価引下げ圧力が強まりスプリングコネクタ及びアンテナの売上が減少する見通しであります。結果として、連結売上高は、前回発表予想を2億円下回る見通しであります。

全社的に固定費の削減活動・変動費のコストダウンに取り組んでいくものの、売上高の減少による利益への影響をカバーできず、更に円高の影響及び更なる売価下落圧力により利益についても前回発表予想を下回る見通しであります。

結果として、連結の経常利益及び当期純利益は、前回発表予想をそれぞれ5億9千万円、1億5千万円下回る見通しであります。

単独業績予想についても上記理由にて前回発表予想を下回る見通しであります。

(注) 業績予想に関する注意事項

記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、予想数値と異なる場合があります。

四半期（要約）連結貸借対照表

（単位：千円未満切捨）

科目	平成16年3月期 第3四半期 (平成15年12月31日現在)		平成17年3月期 第3四半期 (平成16年12月31日現在)		前連結会計年度末の 要約連結貸借対照表 (平成16年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
		%		%		%
(資産の部)						
流動資産						
1. 現金及び預金	7,444,225		3,949,752		4,252,831	
2. 受取手形及び売掛金	8,285,574		7,939,030		7,688,888	
3. 有価証券	71,719		-		-	
4. たな卸資産	2,552,494		2,985,122		2,348,779	
5. 繰延税金資産	111,388		103,877		193,968	
6. その他の金	573,653		875,837		413,439	
7. 貸倒引当金	7,054		14,392		6,899	
流動資産合計	19,032,000	71.07	15,839,227	66.38	14,891,008	66.20
固定資産						
1. 有形固定資産						
(1) 建物及び構築物	765,954		784,881		776,846	
(2) 機械装置及び運搬具	2,164,322		2,230,882		2,139,565	
(3) 工具器具備品	1,150,539		1,248,157		1,147,608	
(4) 土地	839,202		827,829		834,829	
(5) 建設仮勘定	221,676		254,319		344,483	
有形固定資産合計	5,141,696	19.20	5,346,071	22.40	5,243,334	23.31
2. 無形固定資産	120,138	0.45	340,086	1.42	278,262	1.24
3. 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	1,335,311		1,583,814		1,366,802	
(2) 繰延税金資産	907,097		449,889		492,904	
(3) その他の金	244,099		304,184		222,351	
(4) 貸倒引当金	100		238		152	
投資その他の資産合計	2,486,408	9.28	2,337,650	9.80	2,081,905	9.25
固定資産合計	7,748,243	28.93	8,023,808	33.62	7,603,501	33.80
資産合計	26,780,244	100.00	23,863,036	100.00	22,494,509	100.00
(負債の部)						
流動負債						
1. 支払手形及び買掛金	4,207,023		4,585,928		3,988,799	
2. 短期借入	-		500,000		500,000	
3. 一年以内償還予定転換社債	4,866,000		-		-	
4. 未払費用	260,815		386,190		261,935	
5. 未払法人税等	170,329		293,581		297,509	
6. 賞与引当金	70,494		69,920		262,348	
7. 繰延税金負債	514		-		-	
8. その他の金	788,303		687,573		788,459	
流動負債合計	10,363,479	38.70	6,523,194	27.34	6,099,053	27.12
固定負債						
1. 退職給付引当金	1,281,404		461,750		494,529	
2. 役員退職慰労引当金	380,059		382,351		393,010	
3. 繰延税金負債	964		3,557		3,910	
固定負債合計	1,662,428	6.21	847,659	3.55	891,450	3.96
負債合計	12,025,908	44.91	7,370,854	30.89	6,990,503	31.08
(少数株主持分)						
少数株主持分	-	-	-	-	-	-
(資本の部)						
資本	3,996,269	14.92	3,996,269	16.75	3,996,269	17.77
資本剰余金	3,981,928	14.87	3,981,928	16.68	3,981,928	17.70
利益剰余金	8,046,998	30.05	9,640,468	40.40	8,685,078	38.61
その他有価証券評価差額金	12,575	0.04	126,539	0.53	102,385	0.45
為替換算調整勘定	509,411	1.90	554,578	2.32	500,038	2.22
計	15,528,361	57.98	17,190,626	72.04	16,265,623	72.31
自己株式	774,025	2.89	698,444	2.93	761,617	3.39
資本合計	14,754,335	55.09	16,492,182	69.11	15,504,005	68.92
負債、少数株主持分及び資本合計	26,780,244	100.00	23,863,036	100.00	22,494,509	100.00

四半期（要約）連結損益計算書

（単位：千円未満切捨）

科目	期別	平成16年3月期 第3四半期		平成17年3月期 第3四半期		前連結会計年度の要約連結損益計算書			
		〔自平成15年4月1日〕		〔自平成16年4月1日〕		〔自平成15年4月1日〕			
		〔至平成15年12月31日〕		〔至平成16年12月31日〕		〔至平成16年3月31日〕			
	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比	
売上高		19,892,590	100.00		21,298,939	100.00		26,637,418	100.00
売上原価		13,979,722	70.28		15,193,594	71.33		18,795,339	70.56
売上総利益		5,912,867	29.72		6,105,344	28.67		7,842,078	29.44
販売費及び一般管理費		3,993,446	20.07		4,194,806	19.70		5,361,658	20.13
営業利益		1,919,421	9.65		1,910,538	8.97		2,480,419	9.31
営業外収益									
受取利息		3,759			3,300			5,151	
受取配当金		4,854			5,353			5,055	
貸倒料		-			-			6,260	
その他		31,266	0.20		37,507	0.22		24,965	0.16
営業外費用									
支払利息		2,122			3,224			2,770	
為替差損		142,046			32,326			171,258	
持分法による投資損失		51,918			8,297			68,451	
その他		14,562	1.06		12,904	0.27		36,444	1.05
経常利益		1,748,652	8.79		1,899,946	8.92		2,242,927	8.42
特別利益									
固定資産売却益		148,714			1,251			152,612	
投資有価証券売却益		6,053			-			9,203	
貸倒引当金戻入額		4,687			-			4,088	
年金代行部分返上益		-			-			713,349	
国庫補助金収入		46,233	1.03		-	0.01		130,351	3.79
特別損失									
固定資産除却損		28,481			52,227			111,180	
固定資産売却損		5,690			5,527			9,389	
投資有価証券売却損		234,850			-			258,703	
投資有価証券評価損		-			12,660			-	
施設利用会員権売却損		269			-			269	
施設利用会員権評価損		-			-			2,200	
為替差損		185,026	2.28		-	0.33		185,026	2.13
税金等調整前四半期（当期）純利益		1,500,024	7.54		1,830,782	8.60		2,685,763	10.08
法人税、住民税及び事業税		338,868			488,317			614,624	
法人税等調整額		59,240	2.00		108,621	2.81		331,145	3.55
四半期（当期）純利益		1,101,914	5.54		1,233,843	5.79		1,739,994	6.53

四半期（要約）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円未満切捨）

科 目	平成16年3月期 第3四半期	平成17年3月期 第3四半期	前連結会計年度の要約連結 キャッシュ・フロー計算書
	〔自 平成15年4月1日 至 平成15年12月31日〕	〔自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日〕	〔自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日〕
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益	1,500,024	1,830,782	2,685,763
減価償却費	651,243	651,853	876,626
賞与引当金の増減額	156,648	192,253	34,547
貸倒引当金の増減額	4,918	7,556	4,880
退職給付引当金の増減額	20,829	32,778	766,046
役員退職慰労引当金の減少額	31,228	10,658	18,277
受取利息及び受取配当金	8,614	8,654	10,206
支払利息	2,122	3,224	2,770
為替差損	4,557	10,140	4,308
持分法による投資損失	51,918	8,297	68,451
投資有価証券評価損	-	12,660	-
投資有価証券売却損	234,850	-	258,703
投資有価証券売却益	6,053	-	9,203
固定資産売却益	148,714	1,251	152,612
固定資産除却損	28,481	52,227	111,180
固定資産売却損	5,690	5,527	9,389
売上債権の増加額	1,796,767	308,363	1,143,001
たな卸資産の増加額	446,659	660,665	319,187
その他の資産の増減額	15,769	388,844	49,393
仕入債務の増加額	593,024	641,850	406,458
その他の負債の増加額	182,126	210,718	260,490
その他	45,963	24,804	135,509
小計	613,532	1,856,174	2,209,156
利息及び配当金の受取額	8,525	8,664	10,081
利息の支払額	2,122	3,224	2,770
法人税等の支払額	823,197	506,844	848,525
営業活動によるキャッシュ・フロー	203,261	1,354,769	1,367,941
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	622,275	1,001,755	1,102,478
有形固定資産の売却による収入	320,291	19,863	337,123
関係会社株式の取得による支出	60,000	96,818	60,000
投資有価証券の取得による支出	230,070	100,359	355,506
投資有価証券の売却等による収入	479,215	-	759,097
貸付金の回収による収入	742	-	735
その他	253,092	246,358	161,994
投資活動によるキャッシュ・フロー	140,995	1,425,428	259,032
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入れによる収入	-	-	500,000
転換社債の償還による支出	-	-	4,866,000
自己株式の取得による支出	1,689	833	2,328
新株予約権の行使による収入	26,663	49,342	40,040
配当金の支払額	184,436	265,627	200,689
その他	-	-	6,082
財務活動によるキャッシュ・フロー	159,463	217,119	4,535,059
現金及び現金同等物に係る換算差額	81,507	15,301	68,479
現金及び現金同等物の減少額	303,236	303,079	3,494,630
現金及び現金同等物の期首残高	7,747,462	4,252,831	7,747,462
現金及び現金同等物の期末残高	7,444,225	3,949,752	4,252,831